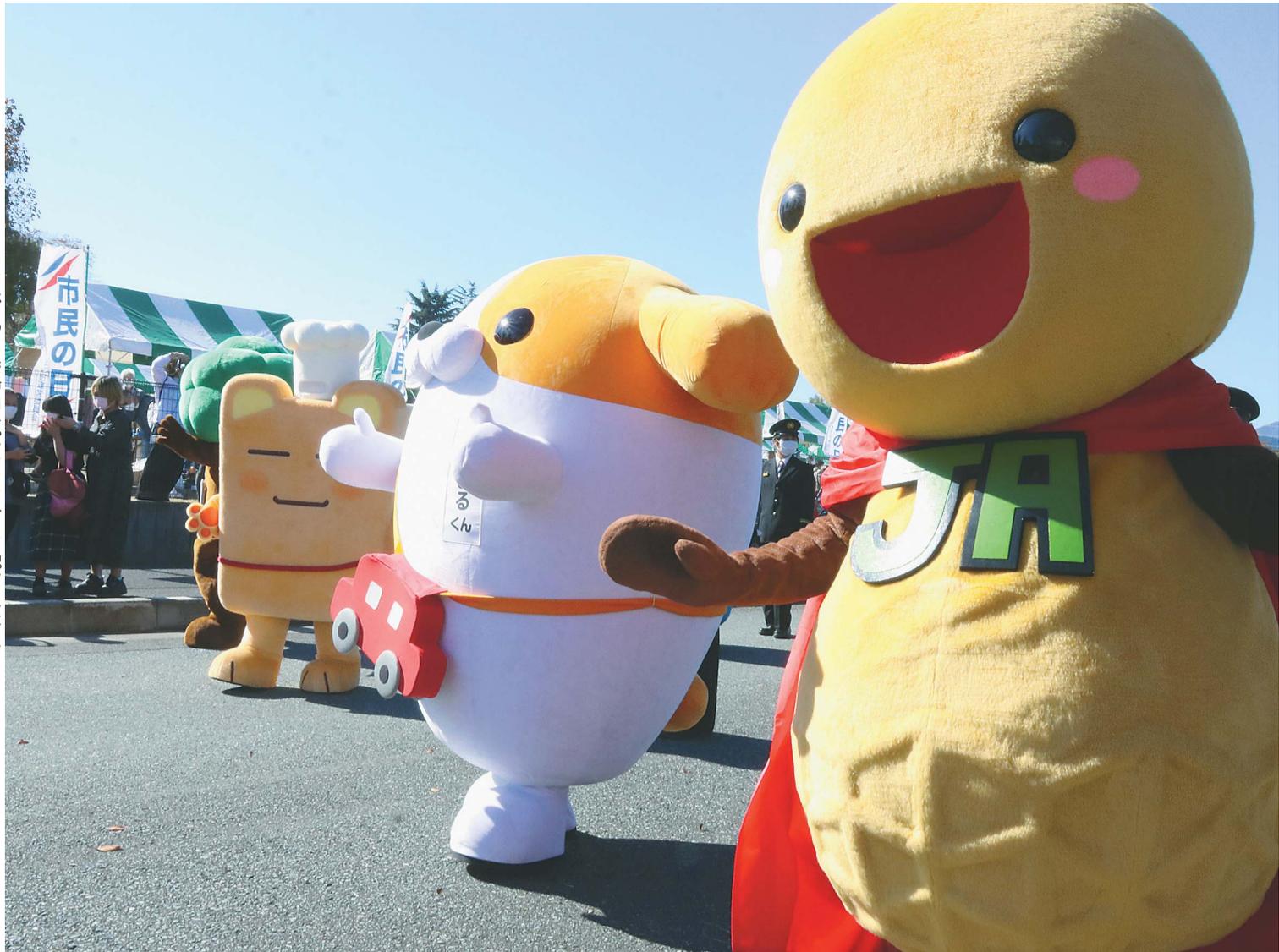


J A はだの

発行
秦野市
農業協同組合
 (神奈川県)
 〒257-0015
 秦野市平沢477
 電話 0463(81)7711(代)
 発行責任者 小島 敏雄
 印刷所 (株)JA情報サービス



にぎわう会場内をパレードする「ぴーなマン」

市民の日 ぴーなマン登場

第43回秦野市市民の日が3日、秦野市カルチャーパークで開かれた。3年ぶりの開催となり、会場は多くの市民でにぎわった。

JAはだのはメタックス体育館はだの前で「市民の日 協同組合フェスタ」を開催。農産物や足柄茶、地域特産物連絡会の漬物などを販売した他、協同組合の役割や意義を伝えるちらしを配布した。

水無川沿いの消防パレードにはオリジナルキャラクター「ぴーなマン」が参加。市のキャラクターらと一緒に会場を盛り上げながらJAをPRした。



今月の特集 4~5面

じばさんず20周年の歩み
 じばさんずは、開店から20周年を迎えた。生産者と消費者をつなぐ、地産地消の拠点としての役割を長年發揮し続けている。

ねんりんピック 花で彩る

プランター寄贈 会場で活動PR 青年部

青年部は11日、県内で初めて開催された全国健康福祉祭(ねんりんピック)の会場となった秦野市カルチャーパークに、プランター100個を配

置いた。部員が丹精して育てた花が、会場を色鮮やかに彩った。

ねんりんピックは厚生労働省などが主催する。スポーツや健康に関する

物資の寄付に協力を

今こそ協力の助け合い

JAはだのは、秦野市が取り組む「はだのこや 秦野市社会福祉協議会」に「フードマーケット」

に協力します。ひとりの親ける方は、12月16日(金)午前10時まで各支所・支店または企画課にお持ちください。詳細は、折り込みちらしをご覧ください。

ねんりんピック 花で彩る

イベントを通じて、生き典。主に60歳以上が対象がいづくりにつなげる祭りで、全国から約1万人の

選手らが参加した。市内では軟式野球と弓道の2種目が開催された。

同部は、年間を通して取り組む「花いっぱい運動」の一環で、毎年12月



プランターを配置する部員

の「シュトラウス」を中心に白やピンクなど色鮮やかなシクラメン12品種を栽培。研修先で習得した技術を生かしながら管理を徹底し、花持ちが良くボリュームのあるシクラメンを生産する。12月末までに、県内の市場や

北村さんは「手をかけて作り上げたシクラメンなので、贈り物にしたり家に飾ったりして楽しんでもらいたい」と笑顔を見せた。

じばさんずは約2000鉢の出荷を見込んでいます。

小島康浩委員長は「県外からも多くの人が訪れるので、プランターを見て秦野の花やJAはだの青年部について知ってもらえたら」と話した。

秦野産シクラメン出番

花持ち良くボリュームも

シクラメンの出荷が11月中旬、市内でスタートした。花き部会鉢物部の部員は、丹精して育てた良質なシクラメンを消費

者に届けようと、連日作業に汗を流している。部員の北村昌史さんは、就農して3度目の出荷シーズンを迎えた。赤



北村さんのハウスに並ぶシクラメン

シクラメンフェア開催

じばさんずで12月10日、11日フェアを開催します。市内の生産者が育てた、さまざまな種類のシクラメンをたくさんご用意します。一部商品は10%引きの特別価格で販売します。年末の贈り物や、ご自宅用にもぴったりです。ぜひご来場ください。

じばさんずは12月10日(土)、11日(日)の2日間、シクラメンフェアを開催します。市内の生産者が育てた、さまざまな種類のシクラメンをたくさんご用意します。一部商品は10%引きの特別価格で販売します。年末の贈り物や、ご自宅用にもぴったりです。ぜひご来場ください。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

2022年度書道・図画・作文コンクール

秦野市農業協同組合長賞

J A はだ の は、次世代を担う地域の子どもの豊かな心を育むため、市内の小・中学生、高校生を対象に「書道・図画・作文コンクール」を開いています。秦野市農業協同組合長賞を受賞した作品12点の他、秦野市長賞と秦野市教育委員会教育長賞の受賞者を紹介します。

書道と図画の入賞作品は、韓国・台湾・タイの子どもの作品交換に活用しています。今年も、児童の作品がアジアの国々との懸け橋になっています。

書道 半紙の部



南が丘小学校3年
大庭 彩愛
(梧棲区農會 理事長賞)

三年
わひりま
大庭 彩愛



南小学校6年
天野 博音
(韓国農業協同組合 中央会長賞)

六年
発芽のとき
天野 博音



本町中学校3年
山本 美咲

三年
農業技術
山本 美咲

書道 条幅の部



東小学校3年
川嶋 葉渚

三年
竹とんぼ
川嶋 葉渚



本町小学校6年
熊澤 巧

六年
認め合う心
熊澤 巧



南が丘中学校3年
加賀 心々那
(中華民國農會理事長賞)

三年
花舞う季節
加賀 心々那

図画



海の帝王



にほんとかげ



水無川を泳ぐ鯉のぼり

北中学校1年

金澤 和潤



北小学校5年

安食 慶信



南小学校3年

中島 蓮己



初のプレミス講座



サンキャッチャーを作りながら交流する参加者

仲間づくり きつかけに 参加しやすく日曜開催

J A はだの10月23日、本所で「フレッシュミズ講座」を開講した。地域の若い女性に、J A や農業への理解を深めてもらうことと、新たな仲間づくりのきつかけにしようという、初めて企画したもの。第1回は14人が参加し、窓辺につ

るすと光を反射するインディアアクセサリー「幸せを呼ぶサンキャッチャー」を作った。女性部の副部長長2人が講師を務めた。参加者は講師から作り方を教わって全体のデザインを決めた後、ワイヤーに好みのビーズを通して作り上げた。作業しながら互いにアドバイスし合う工夫する。参加者同士で交流を深めた。市内在住の若い女性を対象に、全4回のカリキュラムを用意している。今後は、飾りずしとみそ玉作り、フクロアレンジメント教室などを計画。日曜日に開くことで、平日に仕事がある人でも参加しやすいよう工夫する。



多くの来場者でにぎわったバザー

3年ぶりにバザーをPR

女性部は13日、本所でバザーと目的別趣味グループの作品展を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響で2020年から中止が続いていたが、今年はいよいよ3年ぶりに再開した。

バザーの出品物は、部員が持ち寄った日用品や食料品など約3000点。会場は、行列ができるほど多くの来場者でにぎわった。作品展は、手芸や絵画など11グループが活動の成果を披露し、来場者の目を惹き寄せた。



多くの人でにぎわう朝市(1997年)

本所の朝市が前身 需要高まり直売所へ

早くから産地消費を訴え

さて、農産物を買求める多くの地域住民にきつかけたい。J A は、地場産の人気の高い産地消費を訴え、新鮮な農産物を安定的に供給できるよう、2009年11月23日に同店をオープンさせた。



オープン時の店舗外観(2009年)

ニーズに応え変わる姿

2002年からは、1997年6月から毎週土曜日による朝市を始めた。初日に各産地でも、生産者グループを安定的に供給できるよう、2009年11月23日に同店をオープンさせた。



拡張工事後に広がった店内(2008年)

じばさんずは、11月に開店から20周年を迎えた。2002年11月に県内最大級の農産物直売所としてオープン。生産者と消費者をつなぐ、産地消費の拠点としての役割を發揮し続けている。

じばさんず 20周年

J A はだの、1997年6月から毎週土曜日による朝市を始めた。初日に各産地でも、生産者グループを安定的に供給できるよう、2009年11月23日に同店をオープンさせた。

生産者と消費者の懸け橋に

J A の産地間提携も 野菜や花をプレゼント



晴れの周年祭にぎわう 新たなスタートの節目

じばさんずは、12、13の両日、20周年を記念して周年祭を開催した。2日間約5500人の来店者が訪れ、にぎわいを見せた。敷地内には横断歩道を結ぶJ A のファーマーズマーケットも出店。岐阜県J A めぐみの「醤油(しょうゆ)フランク」や、三重県J A みえきたの「黒毛和牛ロケット」などを販売した。2000円以上購入した来店者には、生産者が提供した野菜や花などをプレゼントした。

北原慶徳店長は「生産者や来店者の皆さまのおかげで、20周年を迎えることができました。産地間提携を結ぶJ A のファーマーズマーケットも出店。岐阜県J A めぐみの「醤油(しょうゆ)フランク」や、三重県J A みえきたの「黒毛和牛ロケット」などを販売した。2000円以上購入した来店者には、生産者が提供した野菜や花などをプレゼントした。

店名やロゴに思い入れ

店名の「はだのじばさんず」は、一般公募で命名したもので、地場産がいっぱいという意味。ロゴマークは、丹沢の山並みと特産の落花生をイメージして、秦野の農業の夢(芽)が育ち実を結ぶという願いを込めている。

地場産がいっぱい 農業の夢(芽)育て

同店ができる前、生産者は都市部を中心とする消費地へ農産物を出荷していた。同店ができたことで、まとまった量を出荷できない少量多品目の生産でも販売がしやすくなった。さらに、漬物などの地域特産物を販売する場にもなるため、開店時は消費者だけでなく生産者からも大きく注目を集めた。

地域の歴史 学び愛着を

東支所運営委員会は11日、田原ふるさと公園内にある「ふるさと伝承館」で東地区歴史勉強会を開いた。組合員に地元への愛着を深めてもらうことを企画した。18人が、鎌倉時代に秦野市周辺で活躍した人々を取り巻く歴史を学んだ。

菊花展に 大輪すらの 技術磨き親睦も

菊花会は27、28日の5日間、じばさんず敷地内で菊花展を開いた。会員が丹精して育てた色鮮やかな大輪すらのと並び、多くの来店者から注目を集めた。審査会では千村の谷富雄さんの盆養厚肉「富士の新雪」が最優秀の組合長賞に輝いた。

同会は毎年、定植や輪台取り付けなどの講習会を開催。会員同士で意見を交わし、菊を仕立てる技術を磨くことにも取り組んでいる。相互の親睦を深めている。

発見 頑張り屋 尾尻の藤原 達男さん(68)

尾尻で「こやフジワラ」を営む藤原達男さん。市内で生まれ、同店を開いた父親の背中を見て育った藤原さんは、中学卒業後に横浜市の理容専門学校に入学した。インターン術を磨いてきた。21歳



仕事も趣味も楽しく 尾尻で「こやフジワラ」を営む藤原達男さん。市内で生まれ、同店を開いた父親の背中を見て育った藤原さんは、中学卒業後に横浜市の理容専門学校に入学した。インターン術を磨いてきた。21歳で秦野市に戻り、30歳の結婚を機に同店を継いだ。現在は妻の左代子さんと手を取り合っている。趣味は、

育てた青パイパイ給食に



市立鶴巻小学校の4年1日、校内の畑で青パイパイを収穫した。今年5月、児童が苗を植え、観察しながら栽培してきた。収穫したものは、給食で味わう。食と農のつながりを学んだ。

エダマメ収穫楽しむ 農業満喫CLUB



はだの都市農業支援 楓エダマメの収穫体験。エダマメの株を引き抜く参加者。収穫した青パイパイは、鶏肉の「青パイパイ」として全校児童に振る舞われた。児童は「給食で食べるのを楽しみに育ててきたのでうれしい」と話した。

参加者は、小泉さんから収穫の仕方、エダマメの品種は「津久井在来大豆」で、味が濃く甘味が強い特徴があることを教わった。1区画10株を引き抜き、株からさやをむき取った他、ゆでたエダマメを試食した。

告知板

t v k で
組合員を紹介
12月25日(日)午前9時からのt v k「かながわ旬菜ナビ」は「はだの柑橘(かんきつ)ファミリー」と題して放送します。

リポーターの大野幸さんが、親子三代で柑橘などを栽培する、南矢名の尾澤英太郎さん、健一さん、宏樹さん一家を訪ねます。
再放送は26日(月)午前10時から。ぜひご覧ください。

生産組合土壤診断の実施

畑や水田の土壌を分析し、適切な施肥管理によって生産性や品質を向上させるため、土壌診断を実施します。

◎土壌(分析サンプル)の提出 12月27日(火)までに各支所・支店または営農販売課へ提出。
◎対象作物 春野菜、落花生、その他

休日ローン相談会を開催

住宅の新築・リフォーム費用や、車の購入費、教育資金などの各種ローンの相談を無料でお受けします。

◎採土袋 各支所・支店、営農販売課で用意し

じばさんず NEWS

新型コロナウイルス感染症対策のため、入店の際はマスクの着用と手指の消毒をお願いします。

【12月のイベント】

- ☆「ユースマルシェ」3日(土) 青年部の若手農家が、新鮮な野菜を対面販売します。
- ☆「旬の果物・野菜フェア」4日(日)17日(土)18日(日)24日(土)25日(日) 旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。
- ☆「おすすめ商品の特売」6日(火)20日(火)27日(火) 産地間提携を結ぶJAの商品など、お薦めの品を特別価格で販売します。
- ☆「豚肉加工商品の日」9日(金) ㈱フリーデンが国産豚を使用したお得な商品をお販売します。
- ☆「シクラメンフェア」10日(土)11日(日) 秦野産のシクラメンを多数ご用意します。一部商品は特別価格の10%引きで販売します。
- ☆「年末市」28日(水)～30日(金) 煮豆や栗きんとんなど農家手作りのおせち料理、年越しそば、餅など、年末年始に欠かせない商品を取りそろえます。
- ☆「たまごの日」毎週月、金曜日 店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。
- ☆「米の日」毎週水曜日 店頭価格から10%引き。
- ☆「肉の日」毎週木曜日と29日(木) 店頭価格から5%引き。29日は「ダブル肉の日」で店頭価格から8%引き。
- ◎12月13日(火)は定休日です。
- ◎12月31日(土)は午後3時までの営業です。
- ※感染症の影響により、試食イベントは休止しています。他とさせていただきます。

12月の女性部行事予定表

2日(金)	13:30	本部役員会
6日(火)	10:00	大根支部「花の寄せ植え」
8日(木)	10:00	令和4年度生活文化活動体験発表会(県家の光大会)
9日(金)	13:00	支部役員会(上)
//	13:30	支部役員会(北)
//	15:00	上支部「段ボールコンポスト作り」
12日(月)	9:30	支部役員会(東・西)
//	10:00	南支部「小物作り」(1班)
//	13:00	支部役員会(大根)
//	13:30	支部役員会(本町・南)
//	14:30	大根支部「健康体操(ストレッチ)」
//	15:00	南支部「小物作り」(2班)
14日(水)	13:30	第17回女性部文化交流会
15日(木)	10:00	本町支部「花の寄せ植え」
18日(日)	10:00	第3回フレッシュミズ講座
21日(水)	13:00	大豆プロジェクトみそ造り(23日まで)
23日(金)	13:30	東支部「フラワーアレンジメント教室」

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更になる場合があります。お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-7661

◎結果報告 2月中旬に処方箋を付けて郵送します。

◎受け付け日時 12月2日(金)午後3時～同5時

12月3日(土)午前8時～同10時

12月3日(土)午前11時から

縫いぐるみ・人形供養祭

JAセレモニーホール

はだのは、縫いぐるみや人形を丁寧に供養し、処分させていただきます。

果樹



かんきつの剪定について

▼実施時期

かんきつの剪定(せんてい)は収穫後から発芽が始まる4月上旬までに、厳冬期を避けて行い

ましょう。

▼間伐

剪定の前に、まず樹間が適正か確認し、必要であれば間伐を行います。密植状態は日当たりや風通しが悪く、農薬もかかりにくいため、収量・品質の低下や病害虫の発生が多くなります。また、収穫などの作業効率も低下します。人が余裕をもって通れる程度の樹間を確保しましょう。

▼剪定

かんきつの剪定は「切り過ぎない」ことが重要です。常緑果樹であるかんきつは主に葉に貯蔵養分を蓄えており、極端な葉の減少は樹勢の低下につながります。剪定量は樹全体の葉の2割以下とし、それ以上剪除したい箇所がある場合は翌年剪除しましょう。

▼基本樹形

主枝3本、主枝1本あたり垂主枝2本の開心自然形が基本樹形です。作業効率や安全性を考慮し、樹高は3・5m以下に管理します。もぎ取り園やオーナー園の場合は樹高2・5m以下が望ましいです。

▼病害虫防除

収穫後から1月中旬まではカイガラムシ類とミカンハダニの防除適期です。マシン油乳剤を散布して防除します。高い濃度で散布できるのはこの

▼病害虫防除

時期だけなので、カイガラムシ類発生園では必ずこの時期に防除します。中晩かん栽培園など、この時期に散布できない場合は、ミカンハダニを対象に4月(発芽後)にマシン油乳剤97%または98%を散布しましょう。マシン油乳剤は商品によって使用基準が異なりますので注意し、最新の登録内容に基づいて使用してください。

▼病害虫防除

また、耕種防除として、黒点病の感染源である枯れ枝は剪定時に除去します。そうか病やかいよう病の罹病枝も、翌年の感染源となるため除去しましょう。

(笹屋)

加工の相談を受け付け

農産加工品について、農業技術センターとJAの職員が市内を巡回し、相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

◎日時 12月6日(火)午前10時～午後4時

お申し込み・お問い合わせは生活福祉課まで。

☎72-7661

生産緑地地区の取得 あっせん

秦野市から生産緑地法第13条に基づき、次の土地について生産緑地のあ

場所	地目	面積(平方m)
北矢名1285番	田	476
北矢名1286番2	田	400
北矢名200番1	畑	622
北矢名194番1	畑	1335
北矢名195番4	畑	7.99
北矢名203番1	畑	3194
北矢名203番5	畑	54
北矢名203番7	雑種地	4.31

事業物件の

新築・リフォーム資金 JAにご相談ください!

●アパートやマンションなどの賃貸住宅やテナントなどの建設・リフォーム資金

●他の金融機関からのお借り換え

現在他の金融機関で借り入れしている返済計画表をご提示いただければ、借り換えシミュレーションを作成します。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)
小春日の寺に十九の厄落とし

指揮棒に希望の輝り大巨 菊池としえ(菩提)

今見ねば色見失う冬夕焼け 志賀 明子(千村)

誕生日今日三歳の柚子湯かな 芦川 松江(八沢)

冬に入るポケットチーフワイン色 石原 松枝(沢沢)

川曲る水音さへる秋ひと日 石田 陽子(ひばりヶ丘)

脇役のしづき銀色実むらさき 高橋 順子(大秦町)

聞き返すほどではなくて 柳川みち子(栄町)

冬ざれや空き家の目立つ住宅街 佐藤英美子(南矢名)

果樹園の夜は寒星のさんざめく 森高 由子(沢沢)

一村の丸っと同姓冬ごもり 高島美和子(名古屋)

たたなづくまほら里山冬に入る 吉田 清美(沢沢)

〈短歌〉(久保寺 富男 選)
ひんがしの空おおいたる楠の木 八木 実(鶴巻北)

剪定を終えて明るくなった庭の雰囲気 評 剪定を終えて明るくなった庭の雰囲気

朝刊に第九コンサートの記事を見る 朝刊に第九コンサートの記事を見る

朝の日に輝くハナミズキの深紅の葉 朝の日に輝くハナミズキの深紅の葉

ザル菊の健気に咲いた文化の日 ザル菊の健気に咲いた文化の日

日向ぼっこする季節となりぬ庭石に 日向ぼっこする季節となりぬ庭石に

腰かけ蟻の行方追いいぬ 腰かけ蟻の行方追いいぬ

山並み深く咲く草花に誘われて 山並み深く咲く草花に誘われて

歩きし事の今はなつかし 歩きし事の今はなつかし

ほそすなな崩え崖攀じる夢覚めて 石田こずゑ(水神町)

秋夜冷たき背の汗ぬぐふ 秋夜冷たき背の汗ぬぐふ

※選者による添削あり

今月の理事会

11月22日に理事会を開催し、次のことを審議しました。

- ▽2022年度決算監査意見書に対する顛末報告について
- ▽北支所新事務所の建設について
- ▽職制規程の改正について
- ▽春の肥料価格高騰対策について
- ▽「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」の改正について
- ▽理事の利益相反取引について

職員人事

- かっこ内は旧部署。
- ◎10月31日付退職
- ◇湯川朱夏 鶴巻支店
- ◎11月1日付人事異動
- ◇大根支所 小島亜季子(北支所)
- ◇鶴巻支所 村山友紀(鶴巻支店・育児休業復帰)

冷めてもおいしい! コロケ

北支部 杉山 幸子さん



材料(2人分) 小麦粉100g、ジャガイモ1個、豚ひき肉200g、卵1個、揚げ油適量、小麦粉適量、茶こし適量、塩少々、パン粉適量、オリーブオイル適量

①ジャガイモを洗い、皮をむき、1cm角に切る。②豚ひき肉、卵、小麦粉、茶こし、塩を混ぜ、ジャガイモを包む。③パン粉をまみれ、揚げ油で180度で揚げる。④揚げ上がったコロケをキッチンペーパーで油を吸い取り、冷ましてから食べる。

JAグリーンは農家を応援します

JAグリーンはだのは12月3日(土)～11日(日)、種子を除いた全ての生産資材を3%引きで販売します。お得意なこの機会にぜひご利用ください。

お問い合わせはJAグリーンはだのまで。☎81-7719

◎トマトの部▽優秀賞 田中和幸(上大槻)▽優良賞 村上茂(堀山下)

今井新一(室町)▽優良賞 澤村一雄(鶴巻)

◎キュウリの部▽優秀賞 高橋庸郎(尾尻)▽優良賞 今井新一(室町)

花き部会鉢物部は11日、市内圃場を巡回してシクラメン立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

▽優秀賞 加藤光徳(平沢)

「座談会特集号」への意見に回答します

9月26、27日の組合員訪問日配布した「秋の座談会特集号」に対する意見・要望および回答について、一部を次の通り報告します。寄せられた全ての意見・要望および回答は、12月以降に各支所・支店にて閲覧できますので、ご確認ください。

意見 じばさんずの敷地内にジェラートショップがオープンしたが、どのような目的で設置したのか。また、需要期でない冬場の対策は考えているのか。

回答 秦野産農産物の魅力を広くPRするとともに、じばさんずを利用したことがない人、特に若年層が来店するきっかけとなるように、ジェラートを主力商品とする店舗を設置し、さらなる販路強化につなげることを目的としました。

店舗のイメージや販売品目など議論を重ね、今使用したカフェラテなど、冬の対策は、焼きたてのクロワッサン、ホットコーヒーや県産牛乳をトッピングしたメニューなど、季節ごとに引き継ぎ、季節ごとに秦野産農産物を使ったジェラートなどを用意し、ユーザーに満足いただける店舗を目指します。

意見 北支所の給油きました。しかしながら、所は地下貯蔵タンクの更新時期をもって廃止すると聞いたが、東・西給油所より営業開始時間が早く、午前8時30分から営業していることなど、農業用機械燃料の供給は継続していかないと心配です。

回答 リッド車の普及などにより、ガソリンスタンドの取扱数量は全国的に減少しています。また、つり銭の課題については、口座からの引き落としによる「JAはだ」の組合員購買カードの活用も以前から非常に厳格に管理している状況で、給油所の事で、ご理解をお願いします。

意見 近年、ハイブリッド車の普及が進んでおり、今後ともご利用を希望しています。

回答 近年、ハイブリッド車の普及が進んでおり、今後ともご利用を希望しています。

意見 近年、ハイブリッド車の普及が進んでおり、今後ともご利用を希望しています。

回答 リッド車の普及などにより、ガソリンスタンドの取扱数量は全国的に減少しています。また、つり銭の課題については、口座からの引き落としによる「JAはだ」の組合員購買カードの活用も以前から非常に厳格に管理している状況で、給油所の事で、ご理解をお願いします。

「なかにわグルーぷ」

私たちは、リサイクル手芸を中心としたグループです。東田原ふるさと公園すぐそばの「中庭自治会館」で活動しています。家の光に掲載されている「ハンドメイドコーナー」を活用して、浴衣や手ぬぐいでエプロンや帽子を作ったり、着物やウール着物で小物入れやポシェットを作ったりしています。メンバーとおしゃべりしながら楽しく活動しています。13日に開催した女性部バザーには、さまざまな手作り品を用意しました。

これからも皆さんと手芸をしながら、楽しいグループにしていきたいと思っております。

代表 込山 ゆきこ

77歳(喜寿)

▽大根地区 小澤タケ(下大槻)

▽西地区 稲毛シズ子(沢沢)

▽上地区 小宮義雄(八沢)

※自己申告ですので、該当の方は誕生月の前月末までに各支所・支店に連絡ください。

秦野の花の美しさ知って

装飾で写真映えスポットに

花き部会は、地場産の花の消費拡大に向けて、部会員が一体となって消費者へのPRに取り組んでいる。11月3日を「花の日」と定め、毎年部会員が生産した花を展示。今年はいよいよ「秦野産」の生花を展示。今年はいよいよ「秦野産」の生花を展示。今年はいよいよ「秦野産」の生花を展示。

11月3日は「花の日」

同部会は、露地部、カーネーション部、バラ部、鉢ネーション部、バラなどを使用者が見たり写真を撮ったりすることで、秦野で生産された花を展示。今年はいよいよ「秦野産」の生花を展示。今年はいよいよ「秦野産」の生花を展示。



花台を飾り付ける部会員

春肥の高騰へ支援

予約対象に上昇分の50%

J A は だ の は、春肥を予約注文した組合員への支援を行います。円安などの要因で、原料価格が今年の上昇以上に上昇し、さらに深刻な影響を及ぼすことが懸念されています。ぜひ予約注文をご利用ください。詳細は次の通り。

- ◎支援額
品目ごとに旧価格(2022年6月9日時点)と新価格(同11月1日時点)の価格差に対して50%を支援
- ◎支援対象
①生産組合の春肥予約注文取りまとめ(2023年1~4月供給分)
②ニンジンの出荷が市内で盛んながわ中央ベジフルセ

「アロマレッド」次々出荷

ニンジン「アロマレッド」だ。12人が生産し、全農の出荷が市内で盛んながわ中央ベジフルセ



「アロマレッド」を収穫する桐生さん

「アロマレッド」は、フルーティーな香りと食味の良さが特徴で、ニンジン特有の臭みが少ない品種。ニンジンが苦手な人や子どもでも食べやすい。1月末までに約1トンの出荷を見込んでいる。

秦野産のおいしさを伝える。気を集める。農毛の桐生正彦さんは、10坪で「アロマレッド」を栽培。草取りや間引きなど丁寧に管理を進め、色鮮やかでつやのある良質な「アロマレッド」を収穫する。

J A や農業に理解を

南支所運営委員会は10月30日、市立南小学校でフラワーアレンジメント講習会を開いた。地域の祭りの開催に合わせて、准組合員らに農業やJ A について理解を深めてもらう「組合員のつどい」の一環として実施した。20人が参加し、ガーデンシクラメンなど冬の花を使って寄せ植えを作った。

平沢で鉢花などを手がける富田花園の富田京子さんが、体験に協力。花の種類や特徴、寄せ植えの手順を説明した他、水やりの頻度など手入れ方法をアドバイスした。

参加者はビオラやオウゴンカズラなどから5株量や花の配置を教わりながら丁寧に植え付けた。



植え方を指導する富田さん

接近! おじゃまはす

茶園40坪と畑40坪を管理し、年間約30品目を栽培。自然環境に配慮した栽培方法で、安全・安心な農産物を育てている。茶をインターネットで販売する

伝統守り農の楽しさ伝え



渋沢の加藤 菊恵さん(42)

「味漬」を守ろうと、近隣の仲間と「味屋」1976」を結成。千村で八重桜の塩漬けを加工する「千村若竹会加工部」にも参加し、地域の特産物を絶やさないように、加工技術を受け継いでいる。女性部員としても活躍。今年JA神奈川県女性組織協議会で、フレッシュミズの代表を務め、10月に開催された全国交流集会で実行委員長を担った。加藤さんは「昔から大切にされてきた伝統を受け継ぎながら、農の楽しさを伝える活動を続けていきたい」と笑顔を見せた。

鹿児島県生まれ育ち、東京都の広告制作会社に勤務していた加藤菊恵さん。就農を志す夫と一緒に、2015年に秦野市に移り住んだ。夫がはだの市民農業塾を受けて就農し、自身も同塾の加工セミナーを受講。夫妻で「コトトキ農園」を経営し、農のある暮らしの魅力を広く発信し